

南三陸町 歌津！！

「感謝・鎮魂・希望/折り鶴プロジェクト」ご支援ご協力お願い

主管 宮城県本吉郡南三陸町歌津中学校応援部

市川 大 (080-3462-7133)

中林 保 (090-6115-5422)

阿部 美晴 (090-6553-2435)

協力 桐生災害支援ボランティアセンター

災害ボランティアネットワーク桐生

松井 隆 (090-3146-1830)

もうすぐ、あの日から一年が経とうとしています、沢山の皆様に心が熱くなる

ボランティアをして頂き、ただ、ただ、感激と感謝で一杯です

ボランティアをして頂きました、皆様に有難うを伝えたく、そして

ずーと「絆」を繋げたく首記のプロジェクト「感謝・鎮魂・希望 折り鶴プロジェクト」を
立ち上げました。皆様のご支援とご協力を節にお願い申し上げます。

「全世界のみなさん、ありがとう」(写真参照下さい)これは南三陸町 歌津に

志津川方面から入って来ます左側、田東山(たつがねさん)の麓側壁面にあります

この看板は、今までご支援して頂いた方々へ感謝のきもちを歌津中学校応援部の
方々が書いてくれた文字です、ここに、「感謝・鎮魂・希望 折り鶴」を飾りたいと

思います。第一次募集として2月末日までにお問い合わせ出来れば幸いです。

皆様方の再びのご支援とご協力をお願い申し上げます。

尚、折り鶴用の折り紙は15センチX15センチを使用します 又戸外に飾る為

防水加工又は破水加工用紙を使用します、(支給可能)

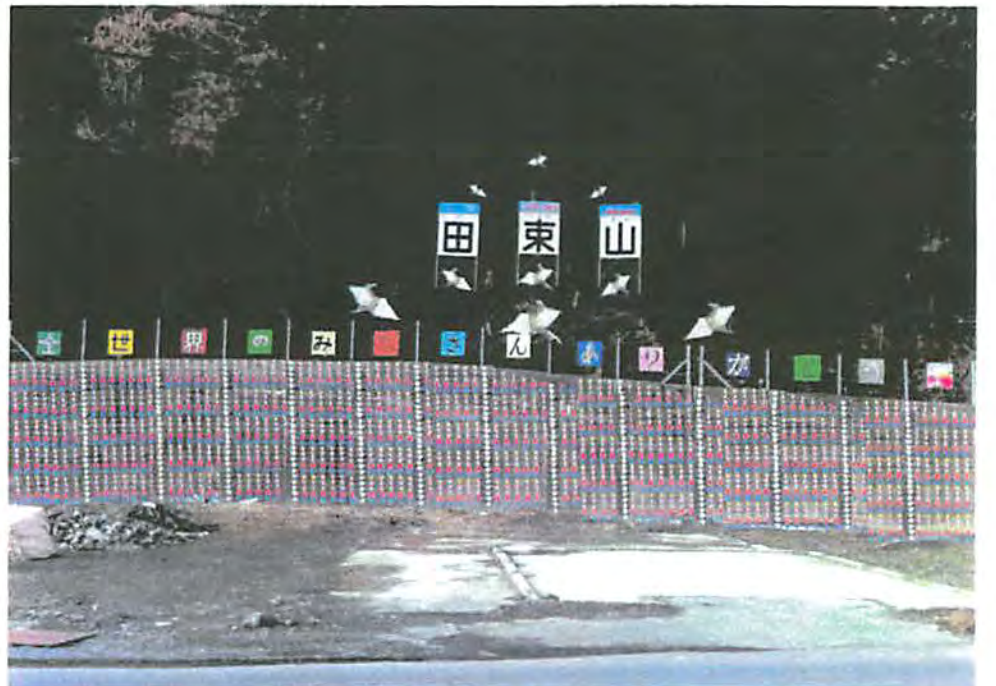
又折り込みの為読めないかもしれませんが、被災者の皆様に

「貴方の思い」を折り紙に一言、お書き下さい。

2012/1/31

此の件についてのお問い合わせは 災害ボランティアネットワーク桐生 松井まで
(電話番号0277-53-8885 携帯090-3146-1830)





発行所 桐生タイムス社
桐生市東四丁目5-21 0277-46-2511(代)
〒376-8528 郵便振替00310-5-12247

購読料 1部 80円税込
1カ月 1,950円
お申し込みは
0120-89-4946



あすの天気
最高気温 10.0度
最低気温 2.0度

詳しい天気は8面に

桐生タイムス

2月25日 土曜日 2012年(平成24年) 第17718号



広沢小では集会委員会が中心となって5000羽以上の折り鶴をつくった

折り鶴、被災地へ 南三陸のプロジェクトに協力

3月1日に仕上げ作業、ボランティア募る
桐生災害支援ボランティアセンターが学校の協力を受け、被災地に送る折り鶴づくりに取り組んでいる。これまで支援を続けてきた宮城県南三陸町の市民団体から寄せられた「鎮魂・希望・感謝を表す折り鶴プロジェクト」に協力してもらえないか」との依頼にこたえたもので、桐生市内の4校がプロジェクトに協力。震災1年の節目の展示に向け、各校で作業が進んでいる。3月1日には桐生市総合福祉センター(旧南中学校)を会場に、子どもたちが折った鶴に糸を通す作業を行うことにしており、センターでは現在、ボランティアを募集している。



樹徳高校ではクラスごとに折り鶴を完成させている

桐生災害支援ボランティアセンターに加盟する「災害ボランティアネットワーク桐生」のもとに、南三陸町の市民団体「歌津中学校応援部」から依頼文が届いた。1月末のことだ。歌津地区にある田東山(たつがねさん)のふもとに「全世界のみなさん、ありがたのメッセージが書かれた壁面があるので、協力してもらえないか」といった内容だった。災害支援ボランティアセンターでは運営委員会で了承を受け、事業の一つに組み込み、耐久性のある折り紙を購入するとともに、広沢小・中学校、樹徳高校、桐生工業高校に協力を依頼した。学校側でも事業の意図を

了解し、各校3000、6000枚の折り鶴づくりに挑戦。このうち広沢小では児童会の集会委員会が全校児童に呼びかけ、休み時間や放課後を利用して、約10日間で5307羽、メッセージ入りの鶴を折り上げた。

委員長の高草木美佑さん(同小6年)と副委員長の小西祐輝さん(同)は、「回収して、形を整えて、数えて、箱につめて。大変だったけれど、みんなの協力で達成できた」と話す。樹徳高校ではクラス単位で鶴を折り、いまは糸を通す作業をしている。2年生の中島美佳さんと上岡志帆さんは泥かきボランティアにも参加した経緯があり、「想像以上の被害だった。早くみんなが笑顔で暮らせるよう、祈っています」と思いを込める。糸を通して出来上がった折り鶴は、3月5日

る郵送し、節目の展示に間に合わせる予定。桐生側のまとめ役である災害ボランティアネットワーク桐生代表の松井隆さんは、「今回だけで終えるのではなく、『私たちは忘れていない』というメッセージを、これからも届け続けたい」と抱負を語る。

なお、鶴に糸を通す作業を3月1日午後1時半から、桐生市総合福祉センターで行う予定。協力できる人は事前に桐生市社会福祉協議会(電46・41665、ファクス46・41669)メールkiryu-sounmu@be.wakwak.com)まで連絡を。

震災1年に向け桐生の4校で制作進む